



心臓財団 季報

No.204

● 財団法人日本心臓財団 ●

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル 835 区-A

○ Tel 03-3201-0810 ○ Fax 03-3213-3920 ○ e-mail: info@jhf.or.jp ○ http://www.jhf.or.jp/

September 10, 2011

平成 23 年度日本心臓財団研究奨励募集

明日を担う若手研究者を対象に、心臓血管病(心臓病、脳卒中、高血圧、動脈硬化症等)の成因、治療あるいは予防に関する独創的研究に対し助成を行います。昨年度より、基礎研究者および女性を対象とした入澤宏・彩記念研究奨励金の助成も行っています。

1. 研究奨励金および応募資格

(1) A 第 37 回日本心臓財団研究奨励

1 件 200 万円を 10 件。

わが国に在住し、心臓血管病の基礎、臨床または予防に携わる 1971 年 4 月 1 日以降に生まれた者。

B 第 2 回日本心臓財団入澤宏・彩記念研究奨励

1 件 100 万円を 3 件。

A の応募対象者のうち基礎研究室に所属する研究者。

C 第 2 回日本心臓財団入澤宏・彩記念女性研究奨励

100 万円を 1 件。

A の応募対象者のうち女性研究者。

(2) 第 9 回日本心臓財団若年研究者研究奨励(藤基金)

1 件 50 万円を 4 件。

わが国に在住し、心臓血管病の基礎、臨床または予防に携わる 1981 年 4 月 1 日以降に生まれた将来性のある若手研究者。

なお、応募はひとり 1 件に限ります。対象に選ばれた人は、同一の研究奨励に再度応募できません。

2. 応募方法・期間

当財団 HP より応募用紙をダウンロードし、必要事項を記載して事務局宛送付してください。10 月 15 日締切り。

第 25 回日本心臓財団・バイエル薬品海外留学助成募集

日本心臓財団では、バイエル薬品株式会社の協力を得て、循環器領域の少壮研究者が海外の研究機関等に留学し、独創性のある研究や萌芽的な研究を行う場合の渡航費ならびに滞在費の一部を補助するための海外留学助成を実施しています。

1. 助成対象

心臓病・脳卒中・高血圧・動脈硬化症等の循環器領域の研究に携わる研究者

2. 助成額

1 件 300 万円とし原則として 10 件

3. 応募資格

次の事項のすべてに適合する者

- 1) 初めての海外留学であること
- 2) 1972 年 4 月 1 日以降生まれで日本国籍を有すること

3) 1 年以上留学すること

4) 留学先研究機関の責任者または受入者の承諾を得ていること

5) 一定の研究業績を有すること

6) 2012 年 4 月 1 日～2013 年 3 月 31 日の間に出発の予定であること

4. 応募方法・期間

当財団 HP より応募用紙をダウンロードし、必要事項を記載して事務局宛送付してください。10 月 1 日より受付、11 月 30 日締切り(消印有効)

2011年 健康ハートの日

今年も8月10日「健康ハートの日」を中心に、東京、豊橋、名古屋、岐阜の各地で無料の健康チェック、医療相談、市民講演会などが開催されました。

また、全国23ヶ所で簡易キットを使い短時間で心肺蘇生とAEDの使い方を学ぶ「PUSH講習会」が開催されました。

ハートの日・健康フェア（東京・丸の内オアゾ）

東京では丸の内オアゾ1階の〇〇広場(おおひろば)で、体組成、血圧、携帯型心電計、動脈硬化度などの測定、栄養相談、医療相談、AED体験(すべて無料)が行われ、200人の方々が訪れました。

医療相談コーナーでは、血圧や動脈硬化度などの測定結果をもとに専門医から高血圧や心臓病予防などについてのアドバイスを受けていました。

また、今回は会場中央に栄養相談コーナーを設け、一日に必要な野菜の量や脂肪1キログラムの模型を展示しました。そこで、管理栄養士さんのアドバイスを受け、自分の健康目標を短冊に書いて会場に掲示しました。

AEDコーナーでは、簡易キットを使った短時間の救命講習「PUSH講習会」が開催され、また、実際のAEDの器械や心肺蘇生用の人形を使った説明も随時行われました。小学生が夏休みの自由研究として講習に参加し、熱心に説明を聞いてメモを取ってる姿も見られました。

◆アドバイザー医師：

大川眞一郎先生(霞が関ビル診療所所長)
上松瀬勝男先生(大崎病院東京ハートセンター病院長)
杉本恒明先生(関東中央病院名誉院長)
羽田勝征先生(榊原記念クリニック)

◆管理栄養士：大野尚子氏、濱田真里氏(Hearty Action)

◆特別協力：オムロンヘルスケア株式会社、フクダ電子株式会社



第3回ハートの日 in NAGOYA（名古屋・名古屋国際会議場）

日本心臓財団事務局から名古屋会場に参加しましたので、その報告をします。

名古屋では「健やかに老いるための心とこころのハーモニー」をテーマに、名古屋ハートセンターの外山淳治院長自らが道で突然倒れた人を演じ、AEDで救命されるという劇を病院の職員らと熱演されました。倒れた人に遭遇したときの対処の仕方をズームアップした映像とともに学ぶことができる新しい試みでした。

その後、外山院長によるAEDに関する講演が行われました。来年は、AEDと胸骨圧迫によって意識を取り戻した外山院長が、カテーテル治療を行うことのできる病院に運ばれ、社会復帰するという続編の劇が演じられるそうですので、どうぞ楽しみにしてください。

そのほか、日本舞踏西川流の西川右近先生による日舞エクササイズ、熱田敬一氏によるクラリネット演奏、鷲見幸彦先生による認知症の講演などが行われました。

共催：中日新聞



第12回ハートの日 (豊橋・ホテル日航豊橋)

豊橋では、無料検査測定、医療・食事相談などのほか、豊橋少年少女合唱団のコンサートや「心臓病と糖尿病の食事」というテーマを掲げ、豊橋ハートセンター院長の鈴木孝彦先生を司会に、医療ジャーナリストの丸山寛之先生や、江部康二先生の講演会、小説家の宗田理先生を交えた座談会などが開催されました。

共催：中日新聞



第3回ハートの日 in GIFU (岐阜・県民ふれあい会館)

岐阜では「ハートのケアとこころのケア」と題し、コンサート「歌は心のビタミン剤」(尾崎みどり氏)や講演会「感謝は心の万能薬」(五日市剛氏)、「胸の痛みについて」(田中孜先生)、栄養教室、運動教室などが開催されました。

共催：中日新聞



PUSH プロジェクト



〈東京〉



〈岐阜〉

日本心臓財団では、誰もが簡単に胸骨圧迫とAEDを覚えることができる救命講習を全国に拡げることがを目的としたPUSH(プッシュ)プロジェクトを、NPO法人大阪ライフサポート協会や全国のNPO団体等と協力して推進しています。

PUSHプロジェクトの講習会では、一人一つの練習キットを使い、DVDを見ながら一人の講師が多数の人に短時間で胸骨圧迫とAEDの使い方を教えることができるシステムです。

今回、8月10日健康ハートの日に関連して、8月7日(日)を中心に、全国23ヶ所で一斉に講習会を行う第3回「全国でPUSH運動」が開催されました。

東京会場では、京都大学の石見拓先生を講師に迎え、この数日前にサッカーの練習中に心筋梗塞で倒れて亡くなったサッカーの松田直樹選手のことに触れ、AEDの必要性を訴えながら、救命講習を行いました。午前11時と午後2時から2回行われ、それぞれ12名の方が受講されました。

大阪会場では大阪府の協力のもと咲洲庁舎を会場に50名の参加者がありました。息子さんを心臓突然死で亡くされた前重さんのメッセージもあり、いのちを救うことの大切さと誰にでもできる救命について学んでいただきました。

NPO法人いのちのバトンを主催されている川崎さんも、今回この全国でPUSH運動に賛同して、親子での講習会を福井県で開催し、「帰宅後、ご家族で、またお友達に自分たちにできることがあることを伝えていくことで、一次救命の底辺が広がってほしい」とコメントを寄せていただきました。

また、岐阜大学病院の名知先生からは、翌日8月8日の平日に病院1階のオープンフロアで開催することで、参加者だけでなく多くの来院患者さんやお見舞いの方々に足を止めて見てもらうことで、多くの方々に関心を持ってもらえたとのコメントをいただきました。

全国各地すべての内容をここに掲載はできませんが、全国に救命の輪が広がりつつあります。

〈福井〉



〈大阪〉

ご支援ありがとうございます

本年度も賛助会員としてご支援をいただいた方のご芳名を掲載します。

(敬称略：2011年5月～8月)

浅井 徹	岡崎 修	加納 達二	古賀 義則	高橋 克敏	西川 章	福田 圭介	八木 繁
足達 寿	岡島 光治	鎌倉 史郎	児玉 安司	高本 眞一	西村 重敬	福田 孝太郎	矢崎 義雄
新 博次	岡田 幾太郎	河合 忠一	後藤 京子	高安 徹雄	仁村 泰治	藤山 武史	安井 昭二
安孫子 保	岡田 了三	川田 志明	後藤 紘司	竹 越 襄	野村 雅則	細田 瑳一	泰江 弘文
有田 眞	小川 聡	川名 正敏	小柳 仁	田中 弘允	橋場 邦武	細野 清士	矢永 尚士
飯村 攻	小川 勝	上松瀬 勝男	金野 秀美	田中 長良	馬場 源一郎	本莊 晴朗	柳瀬 義男
石井 當男	荻野 和郎	菊池 健次郎	坂本 三哉	田中 長良	馬場 俊六	前村 浩二	山口 巖
石川 幸治	奥村 謙	岸田 浩	佐々木 進次郎	塚本 宏	濱崎 秀一	松井 哲郎	山下 武志
石塚 明	奥村 健二	北畠 顕	佐地 勉	辻 幸臣	早川 弘一	松浦 秀夫	山田 和生
市川 悦	小澤 利男	木下 恭輔	佐藤 和子	堤 健	林 輝美	松岡 博昭	山村 憲
伊藤 七郎	小野 高史	木之下 正彦	志立 託爾	鄭 忠和	早野 元信	松崎 益徳	家森 幸男
伊藤 隆之	小野 稔	木原 康樹	島田 和幸	土居 義典	原岡 昭一	松澤 佑次	横出 正之
今泉 勉	尾前 照雄	木村 彰方	清水 昭彦	道場 信孝	半田 俊之介	松永 正人	吉村 道博
今村 聡	尾本 良三	木村 和雄	杉澤 和美	戸嶋 裕徳	比江嶋 一昌	松本 万夫	葭山 稔
岩 喬	影山 茂幸	木村 玄次郎	杉本 恒明	富永 隆治	東 登志夫	三浦 傳	渡辺 滋
上田 一雄	笠貫 宏	許 俊鋭	鈴木 常雄	外山 淳治	東崎 喜代乃	水重 克文	渡辺 務
遠藤 政夫	片見 初江	楠岡 英雄	須磨 幸蔵	豊嶋 英明	樋口 公啓	三ツ浪 健一	渡部 良夫
大川 眞一郎	勝村 達喜	楠川 禮造	住吉 昭信	永井 良三	菱田 仁士	宮崎 治浪	
大島 文雄	加藤 逸夫	久保田 徹	清野 精彦	長澤 一成	平岡 昌和	村田 和彦	
大鈴 文孝	加藤 貴雄	倉林 正彦	千田 彰一	中野 赳	平田 健一	村山 正博	
大槻 俊輔	加藤 正明	栗田 明	高木 宏	永野 允	日和田 邦男	望月 茂	
大村 外志隆	金丸 憲司	甲谷 哲郎	高野 照夫	中村 真潮	桧山 幸志郎	百村 伸一	他匿名34名

当財団へのご寄付

次の方からご寄付を頂戴しました。ここにご芳名を記して感謝の意を表します。(2011年5月～2011年8月)

木崎純一 様	東京都青梅市	100,000円
匿名		100,000円
匿名		10,000円
匿名		1,000円
匿名		22,332円
匿名		9,120円
匿名		6,000円
匿名		2,000円
匿名		18,780円
匿名		6,000円
匿名		5,000円
佐川 清 様	茨城県常盤太田市	10,000円
匿名		5,000円
匿名		10,000円
匿名		20,000円
磯山正男 様	茨城県潮来市	10,000円
匿名		10,000円
匿名		6,000円

心臓財団からのお願い

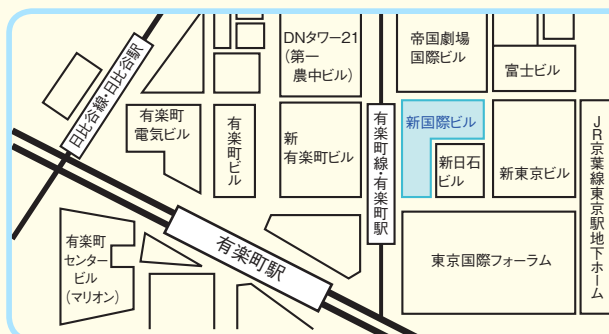
～ご寄付ならびに賛助会にご加入～

当財団が循環器疾患の予防・制圧事業を展開するうえで、その多くは寄付金ならびに賛助会費により支えられております。あなたのまわりの方にもぜひ呼びかけてください。

ご寄付はいくらでも受けさせていただいております。当財団は「特定公益増進法人」として認可を受けておりますので、税制上の優遇措置が講じられております。

ご支援いただける場合は、下記の口座をご利用ください。

ゆうちょ銀行一般振替口座00140-3-173597
宛て先 財団法人日本心臓財団



●お近くにお越しの節はお立ち寄り下さい。●